

四日市あすなろう鉄道1文字の短い駅名「泊」と、19文字の長〜い病院名 「四日市泊駅 西 整形外科 腰痛 頭痛 クリニック」

沿線の魅力再発見・小さな電車旅など、鉄子でなくても今、大ブームです。シースルー列車、イルミネーション列車運行などで、マスコミの話題を呼んだ四日市あすなろう鉄道。その「泊」駅西に、2019年秋オープンした19文字の長〜い病院名のクリニックの先生のお話が今回の耳よりです???

四日市あすなろう鉄道の「あすなろう」は未来への希望(明日に向かって)や、内部・八王子線の特徴であるナローゲージ(線路幅762㍓)が、ネーミングの由来だそうです。その沿線の泊駅近くにある、「四日市泊駅西 整形外科 腰痛 頭痛 クリニック」。代表医師の堀 元英さんは、新しい令和の時代は、患者さん



も未来に希望をもつて前向きに治療を受けねばならないとの思いから、病名がわかり易い明確な、この長〜い名前にされたそうです。「堀整形外科」でいいのかもわかりませんが、そこに堀医師の強いこだわりがうかがえます。

またこの堀先生は日本では珍しく、医学博士(京都大学)・歯学博士(東北大学)・薬学博士(昭和大学)の3つの博士号を取得されています。

「博士」の読み方、

「ハクシ」? 「ハカセ」?

一般的に「はかせ」と読まれますが、学位についての正式な読み方は「はくし」です。「医学博士」「法学博士」などといった学位についての正式な呼称は「はくし」で、放送でも学位号については「ハクシ」と読ばれています。

但し「お天気博士」「物知り博士」というような場合には「ハカセ」と読み、表記もそのまま「博士」が使われているそうです。

(※NHK放送文化研究所・ことばのハンドブック・新用字用語辞典など参照)

「末は博士か大臣か」 ギネス認定も可能!

ところで堀先生のお父様は、数多くの著作本(体内静電気を抜けば病気は怖くない…講談社・最後は免疫力があなたを救う:扶桑社)や、テレビ・マスコミにもよく出ておられる、Dr.3 医科学研究所の堀泰典氏です。何と博士号を3つ持っておられます。(医学博士・歯学博士・薬学博士) 父が3つ、息子が3つ、二人で「博士号6つ」の、スゴイ親子のご紹介でした!!



代表医師 堀 元英

東北大学大学院 非常勤講師/日本整形外科学会専門医/厚生労働省 死体解剖資格 臨床研修指導医/温泉学会 理事
医学博士(京都大学) / 歯学博士(東北大学) / 薬学博士(昭和大学)



四日市泊駅 西 整形外科
腰痛 頭痛 クリニック
整形外科・リハビリテーション科・
リウマチ科
四日市あすなろう鉄道内部線
「泊駅」西へ徒歩2分
tel. 059-347-1000
<https://www.tomariekinishi-seikei.net/>